

連合 2022

「2022 春季生活闘争 政策・制度 要求実現 3.7 中央集会」開催

3月7日（月）、「2022 春季生活闘争 政策・制度 要求実現 3.7 中央集会」集会を開催し、新型コロナウイルス感染防止のため YouTube 開催となりましたが、全国から 3,856 名が視聴参加し、貨物鉄産労からは関東地区本部が web 視聴参加しました。

主催者を代表して、芳野会長(中央闘争委員長)は、「2022 春季生活闘争の要求集計では定昇維持を含む月例賃金改善を要求した組合数は昨年を超えており、平均賃金方式における賃上げ額および率についても昨年以上を回っている。2014 春季生活闘争以降、継続してきた賃上げの流れを絶対にここで止めてはならない」「春季生活闘争と政策・制度実現の取り組みも非常に重要であり、取り組みを強力に推進していく」「人への投資がなければ、日本の危機を乗り越えることはできない。みんなで団結して 2022 春季生活闘争に立ち向かっていこう」と決意を力強く述べられました。

その後、部門別共闘会議代表者による決意表明が行われ、春季生活闘争の回答引き出しに向けた決意を、5つの部門別共闘連絡会議の代表が述べました。

その後、政策委員会委員長による決意表明を行い、久田中央闘争委員（電力総連執行委員）が提起した集会アピール宣言（案）を採択し、最後に、清水秀行中央闘争事務局長による、「がんばろう三唱」を行い、集会を締めくくりました。

交運共済 

みんなで暮らしをガード

退職しても交運共済！

交運共済 (JR職域生協)
全国交運運輸産業労働者共済生活協同組合



退職後も続けられる安心

退職を迎えても
続けられる安心があります。

退職後の充実した生活のためには、
家族や家のことでの心配を減らすことが大切です。
営利を求めない交運共済なら、少ない掛金で大きな保障。
退職を迎えても、引き続きご利用いただけます。

火災共済/地震風水害共済/交通災害共済